

ソフトウェア概論 A/B

-- while を用いたアルゴリズム --

数学科 栗野 俊一 / 渡辺 俊一

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く
禁じます

伝言

- 出席パスワード：20201009
- 色々なお知らせについて
 - 栗野の Web Page に注意する事
<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
- やる気のある方へ
 - 今日の資料は、すでに上っています
 - ▷どんどん、先に進んでかまいません

前回の内容

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

前回の内容

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

前回の内容

- 前回の内容
 - 標準 I/O
 - ▷ `printf` と `scanf` の秘密
 - リダイレクション
 - ▷ 入力や出力を `keyboard` や `display` でなく、ファイルに向ける事ができる

本日(2020/10/09)の予定

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

本日(2020/10/09)の予定

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

本日(2020/10/09)の予定

□ 本日(2020/10/09)の予定

- 資料に内容が追いついていない(ちょっと方針を換えて、話す内容を変更)

- ▷ while 構文

- ▷ while 構文の応用 (数値計算)

□ 本日の目標

- 演習

- ▷ 課題の提出

課題

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

課題

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

今週 (2020/10/09) の課題

□ 今週 (2020/10/09) の課題

○ 課題 20201009-01:

- ▷ ファイル名 : 20201009-01-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
- ▷ 内容 : 一つ浮動小数点数値をキーボードから入力し、その立方根を出力する

○ 課題 20201009-02:

- ▷ ファイル名 : 20201009-02-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
- ▷ 内容 : 関数 $\sin(x)$ の区間 $[0, \pi/4]$ の定積分値
- ※ ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

先週 (2020/10/02) の課題

□ 先週 (2020/10/02) の課題

○ 課題 20201002-01:

- ▷ ファイル名 : 20201002-01-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
- ▷ 内容 : コマンドラインで指定された整数値の総和を計算する

○ 課題 20201002-02:

- ▷ ファイル名 : 20201002-02-QQQQ.c (QQQQ は学生番号)
 - ▷ 内容 : コマンドラインでファイル名を指定して、画面に表示する
- ※ ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

while 構文

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

while 構文

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

while 構文

□ while 構文

- 概念：繰返しのため構文

- ▷ 同じ命令を繰り返す事ができる (cf. 再帰呼出し)

- 表現：while 構文

- ▷ `while ('条件') { '繰り返す命令' }`

- ▷ 「条件」の部分は、`if` と同じ

- ▷ 「繰り返す命令」の中には、「代入」が必須 (でないと「条件」が変化しない)

□ while 文 vs 再帰

- while 文は常に再帰に変換できる (実は原理的に逆も可能だが自明ではない)

- ▷ `func() { while (条件) { 文 } } → func() { if (条件) { 文; func(); } else {} }`

- その意味で、再帰の方が表現力がある(優秀)といえる

- ▷ 逆に(工学のトレードオフの典型例)、while 構文の方が「効率」がよい

数値計算の初步

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

数値計算の初步

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

浮動小数点数の応用

□ 数値的解法(数値計算を用いた解法)

- 「問題の答え(数値)」を「近似的」に求める手法(誤差を含む)

▷ <反> 「解析的解法」: 数学的に求める(誤差を含まない)

- [注意] 解析的解法があるのに、数値的に解くのは、余り望ましくない

▷ 解析的解法が存在しなくても数値的な解法がある場合がある

▷ 「解析的解法」と「数値的な解法」は相補的

□ 数値計算の初步

- 方程式の解

▷ 二分探査/ニュートン法

- 数値積分

▷ リーマンの公式/台形公式/モンテカルロ法

定数の定義と define

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

定数の定義と define

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます

定数の定義と define

□シンボル定数の定義

- 定数に名前をつける事ができる
 - ▷「定数に名前を付ける」事を「シンボル定数の定義」と呼ぶ

- 定義方法

- ▷`#define 定数名 定数值`

- 定義例

- ▷`#define PI 3.141592`

- ▷`#define EPSILON 0.000001`

□シンボル定数の効用

- マジックナンバーの排除

- ▷マジックナンバーとは：プログラムの中に散見される「意味不明(マジック)」な数値の事

- ▷マジックナンバーはプログラムを読み難くする

- マジックナンバーの代りにシンボル定数を利用する

- ▷「定数名」に「意味のある名前」を使えば、読み易くなる

- 「共通の値」を「同時に変更する」事が可能になる

- ▷定数定義を変更するだけ

おしまい

ソフトウェア概論 A/B (2020/10/09)

おしまい

講義内容の静止画・動画での撮影、及び SNS 等への転載を固く禁じます